

～今こそ日本各地の海産物を応援しよう！！～ 全国「海産総選挙」参加自治体等募集要項

- 主 催 一般社団法人噴火湾とようら観光協会
- 運 営 全国海産総選挙 選挙管理委員会（主催者事務局内）
- 後 援 北海道、北海道胆振総合振興局

海産総選挙とは

北海道豊浦町は噴火湾においてホタテ養殖を最初に成功させた「ホタテ養殖発祥の地」として、様々な困難を乗り越え技術改良を重ねながら、北海道の漁業を牽引してきたまさに「ホタテ」の名産地です。

このホタテに限らず、豊浦町内で水揚げされる代表的な海の幸を「立候補者」として見立て、人気 No.1 を決定する『北海道豊浦町 第2回「海産総選挙」』を 2021 年 10 月の衆院選と同タイミングで開催し、全国各地や海外から 25,000 票を超える投票があり全国のメディア等で大きな反響を呼びました。

企画の背景

これまでは北海道豊浦町のご当地PR企画として実施し、海産物の豊かさを全国へ発信することで、当町で水揚げされる海産物の認知度向上や販路拡大、また地域資源の豊かさを住民に再認識してもらうことによる郷土愛醸成を意識した事業としておりました。

知的財産としての運用も視野に商標出願し、2022 年 5 月には「海産総選挙」が商標登録されております。（登録第6554019）

昨今、福島第一原発の処理水放出を巡り、中国が発表した日本産の水産物輸入禁止措置により、これまで中国への輸出が多かった北海道産ホタテをはじめ、全国各地で今後の影響が懸念される中、今こそ日本国内における海産物の消費拡大が必要であるとの考えに至りました。

そこで、豊浦町だけの企画にとどまらず全国統一での「海産総選挙」を展開することによるスケールメリットの活用や、プラットフォームサイトを整備し参加地域の海産物ECサイトやふるさと納税紹介サイトへのリンク展開による消費拡大、海洋資源の保全活動や海の豊かさを守るためのSDGs啓発活動等、海産物を軸とした全国ネットワークの構築にも活用したく企画した次第です。

また、「明るい選挙」の推進に向けて、来る国政選挙への投票啓発及び有権者が選挙に関心をもつ一助としても展開していきます。

参加団体の要件

次に掲げる団体が参加可能です。

- ① 海産物が水揚げされる全国の自治体（市町村単位）
- ② 海産物が水揚げされる全国各地の漁業協同組合
- ③ 海産物が水揚げされる全国各地の地域内経済団体（商工会、商工会議所等）
- ④ その他対象とすることが適当であると認められる団体（観光協会、公的団体等）

ただし、次に掲げる内容に関連すると認められた団体は対象外となります。

【対象としない団体】

- (1) 公序良俗に反する活動を行ったもの又はそのおそれのあるもの
- (2) 法令等に違反する行為を行ったもの又はそのおそれのあるもの
- (3) 政治活動を助長するおそれのあるもの
- (4) 宗教活動を助長するおそれのあるもの
- (5) 人権侵害の事象があったもの又はそのおそれのあるもの
- (6) その他対象とすることが適当でないと認められるもの

※参加後において、上記に該当する事象が発生した場合は、連携・協働関係を解消することがありますので予めご了承ください。

海産総選挙の基本ルール

次に掲げるルールにより実施いたします。

- ① 選挙は衆議院選挙（解散総選挙のみ）の期間中に実施する
- ② 選挙は参加団体のカバーするエリア内での人気投票とする
- ③ 選挙区名は「全国海産総選挙●●県〇〇市選挙区」や「全国海産総選挙●●県△△エリア選挙区」と統一表記で展開する
※【全国海産総選挙 + 都道府県名 + 自治体名またはエリア名 選挙区】
- ④ 出馬する魚種は海産物に限る（加工品は認めない）
- ⑤ 選挙区内で出馬できる魚種は最大8候補までとする
- ⑥ 類似魚種での共闘出馬（例：カレイ&ヒラメ 等）は可能とする
- ⑦ 統一ロゴマークを主催者において制作し、参加団体は各掲示物に表示する
- ⑧ 原則、出馬する魚種の選挙ポスターやキャッチフレーズ、また投票サイト等は各団体において制作準備する他、使用する画像やイラスト等の著作権は各団体において管理するものとする
- ⑨ 選挙ポスター等上記【対象としない団体】記載の(1)～(6)に該当する内容が認められた場合、主催者は修正や削除を求め、対象団体が適切に処理対応する
- ⑩ 投票方法は原則インターネット投票とする
- ⑪ 選挙結果は衆議院選挙同様即日開票として速やかに公表する
- ⑫ 選挙区内で生じたトラブルやクレームについては、各参加団体が責任をもって処理対応するとともに、主催者は一切の責任を負わないものとする
- ⑬ その他のルールに関しては全国海産総選挙 選挙管理委員会にて協議決定する

参加料金

各団体には参加料金をお支払いいただきます。

参加料金：88,000円（税込み）

【料金に含まれるもの】

- ◆全国統一「海産総選挙」 地域内選挙区の開催権
- ◆海産総選挙プラットフォームサイト登録掲載（登録時～選挙終了後1年間）
 - ・各選挙区投票サイトへのリンク
 - ・各選挙区内ECサイトとふるさと納税サイトへのバナーリンク（各1件）
- ◆主要メディアへのニュースリリース及び全国展開に伴う情報提供

【料金に含まれないもの】

- ◆選挙ポスター制作料
制作を主催者に依頼される場合は1点につき別途41,800円（税込み）
※ポスターデータ1点と同データのプリントポスター3枚印刷
※使用画像とキャッチコピーは原則各団体よりご提供いただきます
- ◆ポスター掲示場ロール紙
制作を主催者に依頼される場合は別途29,700円（税込み）
※ロール紙によるポスター掲示場3枚印刷
- ◆各選挙区サイト、投票サイト制作費
制作を主催者に依頼される場合は要相談
- ◆「海産総選挙」商標権使用料 ※別途協議が必要となります

第2回「海産総選挙」選挙ポスター（2021年開催時）



第2回「海産総選挙」の実績（2021年開催時）

【開催日程】

- ・10月14日（木） 海産総選挙 特設ページの公開
- ・10月19日（火） 告示日（衆院選公示日） ※午前9時よりポスター公開
- ・10月20日（水） 期日前投票の受付開始 ※WEB上での投票受付
- ・10月25日（月） 鮮魚【選挙】公報、魚論【世論】調査の公開
- ・10月31日（日） 投開票日 ※投票は18時まで、開票は20時より
- ・11月1日（月） 選挙結果記事の公開 ※スポーツ紙風の記事公開

【投票総数】

- ・25,175票 ※10/20～31の12日間

【公式サイトPV数】

- ・167,945PV ※10/19～11/1の14日間



【鮮魚公報】※10/25 公開

令和3年10月31日発行
北海道豊浦町海産総選挙 鮮魚公報 豊浦町海産総選挙管理委員会

まっすぐな情報で
新鮮な魚卵を食べてください！
完熟 鮮魚卵を食べてください！
熟成 鮮魚卵を食べてください！
美味 鮮魚卵を食べてください！

鮭 さけ
ヒカレメイ
ウニ
ブリ
カキ

10月31日(日)
開票時間 午後8時より ※投票は午後6時まで
投票サイトはこちら
https://toyoura-feel.com/kaisan/

【選挙結果記事】※11/1 公開

2021年11月1日(日) 豊浦スポーツ 第2回 北海道豊浦町 海産総選挙 特設ページ 漁民約256名参加

やっぱり 鯛 ホタテがナンバーワン!!

有言実行!! 鯛の格の違いを見せつけた

◆海産総選挙 開票結果◆

ホタテ	7,054
ウニ	4,163
ポタンエビ	3,786
サケ	3,085
カキ	2,758
ブリ	2,061
カレイ・ヒラメ	1,460
	808

海産総選挙 当選者決定

豊浦町 豊浦町 豊浦町 豊浦町 豊浦町

【各種メディアでの紹介実績】

《テレビ》

- ・NHK（ニュースウォッチ9 他）※NHKワールドプレミアムで世界へも発信
- ・TBS（Nスタ 他） ・テレビ朝日（ワイドスクランブル 他）
- ・日本テレビ（ニュースZERO 他） ・フジテレビ（めざまし8 他）
- ・その他北海道内各局、道外地方放送局

《ラジオ》

- ・NHK、文化放送、東京FM、その他北海道内各局、道外地方放送局

《新聞社、ネットニュース》

- ・朝日新聞デジタル、日刊スポーツ、ハフポスト日本版、マイナビニュース 他

総選挙実施までのスケジュール

- ◆衆議院解散前 参加自治体、団体の参加受付
参加選挙区のECサイト等リンク掲載
各選挙区にて選挙開催に向けた準備
- ◆衆議院解散後 いよいよ選挙戦目前！
選挙ポスターや投票サイト等の最終確認
- ◆衆院選公示日 全国海産総選挙 告示日
告示日の翌日より期日前投票受付開始
- ◆衆院選開票日 海産総選挙 各選挙区開票結果発表

※選挙終了月を含む12ヶ月間はプラットフォームサイトに各選挙区情報やECサイト、ふるさと納税サイトへの誘導バナー掲載
※以後継続掲載希望の場合は年額88,000円（税込み）で更新可能

参加の申し込み方法

令和5年12月19日（火）より募集受付を随時開始

【申し込み方法】

お電話またはEメールにてお問い合わせください。

【申込み先】

一般社団法人噴火湾とよورا観光協会

電話：0142-83-2222

Eメール：event@toyoura-feel.com

住所：北海道虻田郡豊浦町字旭町21-2 JR豊浦駅2階